

万座毛周辺活性化施設事業計画策定支援事  
業に関する  
事業者選定実施要領

令和7年5月27日

恩納村

## 万座毛周辺活性化施設事業計画策定支援事業に関する事業者選定実施要領

### 1 目的

本村を代表する万座毛は、沖縄県の名勝及び植物群落は、天然記念物に指定されている。尚敬王が1726年に万座毛を訪れ「万人を座するに足る毛（野原）」とほめたたえたことから万座毛と名づけられた。晴れた日には水平線までの大海原が色鮮やかに輝き、夕暮れ時には夕日がきれいな景勝地として知られている。

令和2年に万座毛周辺の活性化を図る施設として、万座毛周辺活性化施設施設が整備されており、万座毛や周辺においても文化財及び天然記念物など景勝地を活用した観光地づくりを進めるため本事業において利活用検討を行う。

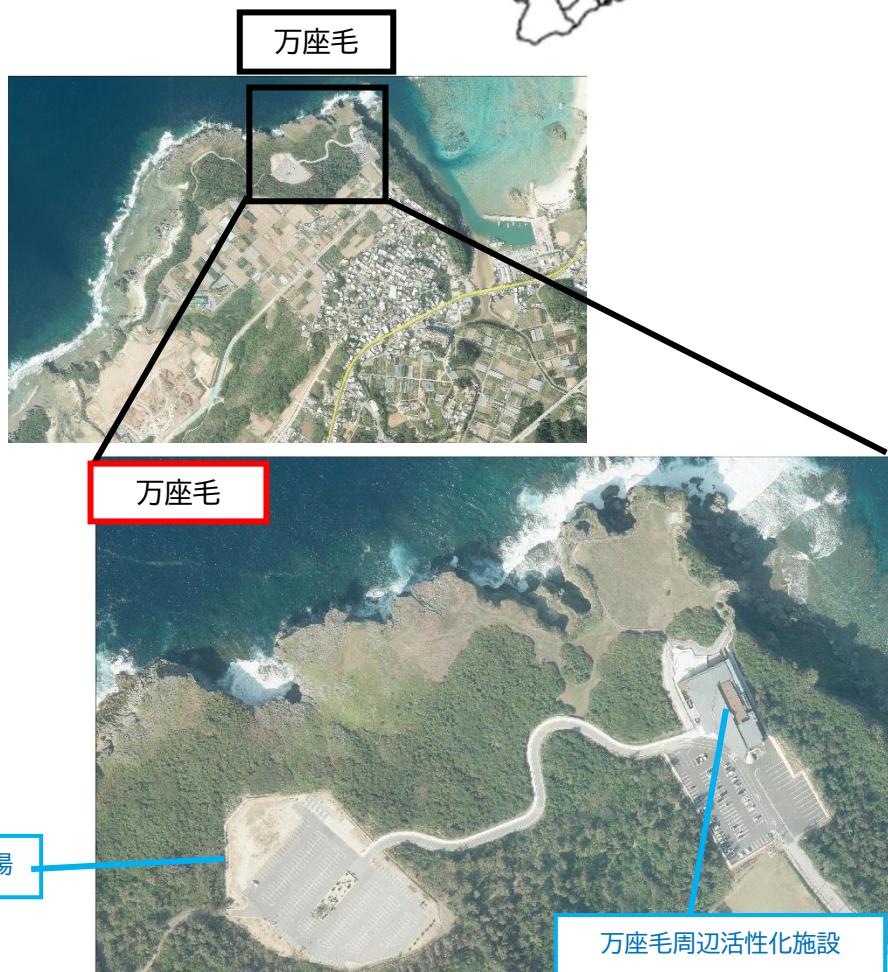
なお、本実施要領は、万座毛及び第2駐車場の利活用検討にあたり、事業者を公募し、優先候補者を選定するために必要な手続等について定めることを目的とする。

### 2 業務概要

#### (1) 業務名称、目的

業務名称： 万座毛周辺活性化施設事業計画策定支援事業

目 的： 本事業は、文化財及び植物群落天然記念物に指定されている万座毛及び第2駐車場を有効に利活用するため、対象地の概況整理や利活用の方針の検討、事業スキーム、今後の方針検討並びそれらに係る費用の算出などに係る検討を行うことを目的とする。



### (3) 業務内容

主な業務内容については、下記のとおりであるが、詳細については、別に表示「万座毛周辺活性化施設事業計画策定支援事業仕様書」を参照すること。

- ① 事業全体の進行管理等に関すること。
- ② 対象地（万座毛及び第2駐車場）の概況整理
- ③ 利活用の方針の検討
- ④ 民間事業者ヒアリング
- ⑤ 事業収支の検討
- ⑥ 事業スキームの検討
- ⑦ 結果とりまとめ及び今後の方針整理

### (4) 履行期間

契約締結の日から令和8年2月28日までとする。

ただし、本件予算が成立しない場合はこの限りではない。

また、業務態度及び目標数値の達成が見込めない又は成果が認められないと判断した場合は契約を解除することがある。

### (5) 予定価格

16,500,000 千円とする。（ただし、委託金額は消費税及び地方消費税を含む。）

### (6) 本業務実施上の留意点

プロポーザルにおける 施策提案は、事業者を選定するために、その取組方法等について提案を求めるものであり、委託業務の具体的な内容や成果品の一部を求めるものではない。具体的な 施策提案等は、契約後に発注者が提示する資料等に基づき、協議のうえ開始するものとする。

## 3 参加資格要件

公募に参加できる者（以下「参加者」という。）は、次のすべての要件を満たす事業者（法人）とする。ただし、同一事業者が複数の事業提案をすることはできない。

- (1) 参加表明書及び企画提案書提出時において、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項の規定に該当しないこと。
- (2) 下記の法律の規定により申立て等がなされていないこと。
  - ① 会社更生法（平成14年法律第154号）第17条の規定による更生手続

開始の申立て又は同法附則第2条の規定によりなお従前の例によることとされる更生事件に係る同法施行による改正前の会社更生法（昭和27年法律第172号）に基づく更生手続開始の申立て

- ② 民事再生法（平成11年法律第225号）第21条の規定による再生手続開始の申立て又は平成12年3月31日以前に、同法附則第3条の規定によりなお従前の例によることとされる和議事件に係る同法施行による廃止前の和議法（大正11年法律第72号）第12条第1項の規定による和議開始の申立て
  - ③ 破産法（平成16年法律第75号）第18条若しくは第19条の規定による破産手続開始の申立て又は同法附則第3条の規定によりなお従前の例によることとされる破産事件に係る同法施行による廃止前の破産法（大正11年法律第71号）第132条又は第133条の規定による破産申立て
  - ④ 清算中の株式会社である事業者について、会社法（平成17年法律第86号）第511条に基づく特別清算の申立て
- (2) 建設工事において、建設業法（昭和24年法律第100号）第28条の規定に基づく指示及び営業の停止を受けていないこと。
  - (3) 国、沖縄県の建設工事指名停止要領及び物品調達等指名停止要領の規定による入札参加資格制限を受けていないこと。
  - (4) 国税及び地方税を滞納していないこと。
  - (5) 警察当局から、各都道府県知事に対して、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずる者として、公共工事からの排除要請があり、当該状態が継続していないこと。

#### **4 事業実施上の条件**

- (1) 万座毛及び第2駐車場の利活用検討支援に資する業務の提案をすること。
- (2) 万座毛周辺活性化施設と一体的な利用を想定する。
- (3) 当事業受託者は、契約締結後に万座毛周辺活性化施設の指定管理者及び関係者を対象とした事業内容等の説明会又は意見交換会を開催することとし、関係者の意見等を十分に聴取したうえで調査への反映に努めるものとする。また、万座毛周辺活性化施設の指定管理者に対し、利活用時に伴う優遇措置や連携を図り、良好な信頼関係の形成や周辺の住環境等への影響に配慮すること。
- (4) 調査にあたっては、対象地の特徴である文化財や天然記念物等法規制内容等についても配慮の上、実施すること。

## 5 スケジュール

スケジュールは次のとおりとする。

件 名	期限等
実施要領の公表(村HP掲載)	令和7年5月29日(木)～6月30日(月)17時まで
参加表明書等提出期間	令和7年5月29日(木)～6月20日(金)17時まで
質問提出日	令和7年5月29日(木)～6月13日(金)17時まで
質問回答	令和7年6月19日(木) (予定)
参加資格審査結果通知	令和7年6月27日(金) (予定)
企画提案書等提出期間	令和7年5月29日(木)～6月30日(月)17時まで
審査期間 (プレゼン含む)	令和7年7月上旬(予定)
審査結果通知	令和7年7月中旬(予定)
契約書の締結	担当課から連絡します。
契約の履行	契約書等に従い、貸付期間内に履行するもの等。

## 6 実施要領等の配布

- (1) 配布期間 令和7年5月29日(木)から
- (2) 配布場所 恩納村ホームページ上からのダウンロードによる。

## 7 参加表明書等

事業者は、次により参加表明書等を提出すること。

参加表明を行った事業者に対しては、参加資格審査終了後、次により結果通知書を交付する。なお、提出期間内に参加表明書等を提出しない者又は審査の結果、参加資格がないと認められた者は、本企画提案に参加することができない。

## 8 参加表明書等の提出期限

- (1) 参加表明書等の提出期限  
令和7年6月20日(金) 17時まで(必着)
- (2) 提出書類  
参加表明書(様式第1号)、参加者会社等概要説明書(様式第2号)、事業経歴書(様式第3号)、誓約書(様式第4号)、定款の写し、履歴事項全部証明書、直近の決算資料
- (3) 提出先及び提出方法  
実施要領16の担当課まで持参又は郵送(書留郵便で提出期限必着)すること。

(4) 参加資格審査結果の通知

参加資格審査終了後、令和7年6月27日(金)(予定)までに参加資格審査結果通知書(様式第5号)を郵送する。

(5) 参加資格の喪失

参加資格審査結果通知後において、通知を受けた者が次のいずれかに該当するときには、本企画提案に参加することができないこととする。

ア 実施要領3の資格要件を満たさなくなったとき。

イ 参加表明書等に虚偽の記載をしたとき。

## 9 質問及び回答

本企画提案に関する質問は、次により行うこと。

(1) 質問の方法

ア FAX又は電子メールにより質問書を提出すること(着信を確認すること。)

イ 他の方法による質問は一切受け付けない。

ウ 質問書(様式第6号)に従い作成し、質問箇所及び内容をわかりやすく記載すること。

エ FAX又は電子メールの送付先:実施要領16の担当課

オ 当該施設に関する質問等は、担当課に対してのみ行うこと。

(2) 質問書の受付期間

令和7年5月29日(金)から

令和7年6月13日(金)17時まで(時間厳守)

(3) 回答方法

提出された質問事項すべてを取りまとめて、参加申し込みのあったものの全員へ、電子メール等で送付する。なお、回答日は、令和7年6月19日(木)までとする。

## 10 企画提案書等の受付

企画提案書等は、提案者が自ら実施できる内容とし、次により提出すること。

(1) 提出期間

令和7年5月29日(木)から

令和7年6月30日(月)17時まで(時間厳守)

(2) 提出物

ア 利活用に関する企画提案書(任意様式)

- ① 当該業務の実施方針について記述すること。
- ② 当該業務仕様書における各業務の進め方について記述すること。
- ③ 工程計画について記述すること。
- ④ 実施体制について記述すること。

#### イ 様式及びファイル

- ① 任意様式 : A4 用紙とする。やむを得ず A3 用紙を使用する場合は横折込みで作成すること。
- ② ファイル : 紙ファイル又はチューブファイル

#### (3) 提出部数

- ① ファイル 2 部
- ② データ (PDF)  
※PDF データは、項目別及び全体まとめの 2 種を提出すること。  
※データはメール添付ないし DVD に書き込んだもので提出すること。

#### (4) 提出先及び提出方法

実施要領 16 の担当課まで持参又は郵送（書留郵便で提出期限必着）すること。

#### (5) その他

関係図書の閲覧は、実施要領 16 の担当課において行うものとする。

提出期限後の企画提案書等の追加・修正・差し替えは一切認めない。ただし、審査に必要と認められる場合には、村から資料の追加提出を求めることがある。

### 1 1 企画提案書等の審査方法

#### (1) 提案内容の評価

参加者からの企画提案を「万座毛周辺活性化施設事業計画策定支援事業」プロポーザル選定委員会（以下「委員会」という。）において、企画提案評価基準（別表）を基に公平かつ客観的に評価する。また企画提案書等に係るプレゼンテーション等を求め、併せて委員会で評価を行うものとする。

#### (2) 委員会開催月日

令和 7 年 7 月上旬から 7 月中旬に開催する。

#### (3) その他

参加者は、提出された企画提案書等の内容について、本村から質問を受けた場合は、その都度指定する期日までに回答すること。質問事



項の送付及び回答は、FAX又は電子メールで行うものとする。

## **1 2 最優先候補者の決定**

本企画提案の最優先候補者は、次により決定する。

- (1) 委員会において、得点上位の参加者から順位付けをし、第1位の者を最優先候補者とする。なお、参加者が1者の場合は、評価点の7割以上を獲得した場合に限り、最優先候補者とする。
- (2) 選定結果については、自己の結果のみを各参加者に書面で通知する。最優先候補者に選定された参加者に対し、選定結果通知書（様式第7号）により通知する。
- (3) 審査内容及び選定結果に対する問い合わせには、応じないものとする。また、審査結果に対する異議申立ても受け付けないものとする。

## **1 3 プロポーザルの瑕疵**

参加者の手続き及び提出書類に瑕疵があることが判明した場合には、委員会で審査を行い、瑕疵が重大または悪質であり、公平性、公正性を著しく損なう恐れがあると認められた場合は、プロポーザルに係る決定事項を取り消すことができる。

## **1 4 契約に関する事項**

本企画提案の契約については、次により行う。

- (1) 委員会において決定された最優秀提案者を優先交渉権者とし、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定に基づく随意契約を行う。また、特別な理由により最優先候補者と契約締結ができない場合は、他の参加者のうち順位が上位の者（評価点の7割以上を獲得）から順に契約交渉を行うものとし、最終的に交渉が成立した参加者と本村は契約締結とする。
- (2) 両者で活用条件を協議した上で契約書を作成する。

## **1 5 その他の留意事項**

- (1) プロポーザルに参加する費用等は、すべて参加者の負担とする。
- (2) 参加者は1つの提案しか行うことができない。
- (3) 書類の作成に用いる言語は日本語、通貨は日本円、単位は日本の標準時及び計量法（平成4年法律第51号）に基づくものとする。
- (4) 企画提案書の提出後において、原則として企画提案書に記載されたいかなる内容の変更も認めない。ただし、やむを得ない理由により修正又は変

更が生じた場合で、恩納村が承諾したものについてはこの限りではない。

- (5) 企画提案の提出を辞退する場合は、実施要領16の担当課あてに、参加辞退届（様式第8号）を提出すること。
- (6) 提出書類の著作権等の取扱いについては、提出書類に含まれる著作物の著作権は参加者に帰属する。ただし、本村が本案件のプロポーザルに関する報告等のために必要な場合は、参加者の承諾を得ずに提出書類の内容を無償で使用できるものとする。
- (7) 提出された書類は一切返却しない。
- (8) 本案件に係る情報公開請求があった場合は、恩納村情報公開条例（平成15年恩納村条例第9号）に基づき、提出書類を公開することがある。

## **16 担当課**

〒904-0492 沖縄県国頭郡恩納村字恩納2451番地

恩納村役場 商工観光課

TEL 098-966-1280

FAX 098-966-1045

E-mail shoukou@vill.onna.lg.jp